

横尾龍彦 瞑想の彼方

とき・7/15(土)~9/24(日)
ところ・2階展示室

内容・横尾龍彦は、日本とドイツを往来しながら活動し、独自の画境を深めた画家です。本展では、埼玉県秩父市のアトリエに遺された作品を中心に、初期から晩年までの作品約90点をご紹介します。

観覧料・一般1000円(800円)、大高生800円(640円)

※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料
※企画展観覧券(くるっとパスを除く)をお持ちの方は、併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。



《岸辺の沈黙》1985年頃
個人蔵(神奈川県立近代美術館寄託)

《関連イベント》

○特別対談 鎌田東二氏(京都大学名誉教授)×水沢勉氏(神奈川県立近代美術館館長)

横尾龍彦と深い親交を結び、制作の様子を間近に見てこられた鎌田東二氏と、本展の企画に携わった水沢勉氏に、横尾の作品や思想について語っていただきます。

とき・9/10(日) 15:00~16:30(開場は14:30)

ところ・2階講堂/定員・60名(当日先着順)/費用・無料

○担当学芸員によるギャラリートーク

とき・8/6(日) 15:00から30分程度

ところ・2階展示室/費用・企画展観覧料が必要です。

MOMAS コレクション (収藏品展)

とき・5/13(土)~8/27(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料
埼玉県そな銀行のご協賛、埼玉県立近代美術館フレンドのご協力のもと、7/15(土)~8/27(日)の期間、「埼玉県そな銀行フリーデー」を開催します。この期間は、MOMASコレクションの観覧料が無料になります。

◇セレクション:企業の支援によるコレクション

埼玉県そな銀行(旧埼玉銀行)のご支援で開館当初に収蔵された主な作品を取り上げ、当館のコレクションの形成について振り返ります。埼玉県そな銀行開業20周年に関連した展示です。

◇MOMASノ海

埼玉に、潮の薫りを。海をテーマにした作品を紹介します。

《関連イベント》

○サンデートーク

とき・8/27(日) 15:00~15:30

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで解説します。

担当学芸員・吉岡知子

作品・マルク・シャガール《二つの花束》1925年

とき・9/2(土)~11/26(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料

◇セレクション

モーリス・ドニ、瑛九 ほか

◇特集:須田剋太

埼玉出身の須田剋太は、生命感あふれる力強い抽象画を数多く制作しました。当館の須田剋太コレクションを紹介いたします。



左:モーリス・ドニ《シャグマユリの聖母子》1925年



右:須田剋太《私の曼陀羅a》1964年

※ 本紙記載の展覧会やイベントは、変更・中止となる場合があります。ご来館前に当館ホームページで最新情報をご確認ください。

アート体感ワークショップ MOMASのとびら

全プログラム事前予約制です。
当館ホームページからお申込みください。

《9月のプログラム》

9月分のお申込みを8/1(火)から受け付けます。

○彫刻あらいぐま

とき・9/9(土)、16(土) 各日13:30~15:00
対象・小・中学生+保護者/費用・500円

《10月のプログラム》

10月分のお申込みを9/1(金)から受け付けます。

○フリープログラム ※事前申込み不要

とき・10/7(土) 13:30~15:00
対象・どなたでも/費用・無料

○みる+つくる

とき・10/28(土) 13:30~15:00
対象・小・中学生/費用・無料

※ 開催日が複数あるプログラムは、いずれも同じ内容を実施します。複数の実施日にお申込みいただいても構いませんが、ご参加いただくのはそのうち1日のみとさせていただきます。また、応募が定員以上の場合には抽選とさせていただきます。ご了承ください。

※各プログラムの実施時間等は変更になる可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。

「MOMASのとびら」のページ

<https://pref.spec.ed.jp/momas/MOMASのとびら>



夏休み MOMAS ステーション

とき・7/15(土)~8/29(火)

ところ・1階エントランスロビー

内容・夏休み限定の子供向け受付「MOMASステーション」を設置します。初めて美術館に来る子供たちや、美術館に関する宿題がある子供たちに、美術館を楽しむためのワークシートや参考になる資料を提供したり、研修を受けたボランティアスタッフが相談に応じたりします。お気軽にご利用ください。お待ちしております。

一般展示室(地階)

※ 日程・内容は変更される場合があります。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。

※ 展示により開室時間(特に最終日の終了時刻)が異なります。

◆8/1(火)~8/6(日)

高桑昌作画業50周年記念 第5回「自己分析展」
.....一般展示室1
第32回旺玄会埼玉支部展.....一般展示室2~4

◆8/8(火)~8/13(日)

第57回埼玉平和美術展.....一般展示室1~4

◆8/15(火)~8/20(日)

公募ZEN展第7回.....一般展示室1
武蔵野写真(内野 知樹).....一般展示室4

◆8/22(火)~8/27(日)

第35回墨芳展.....一般展示室1・3
第2回グループエスポワール絵画展.....一般展示室4

◆8/29(火)~9/3(日)

第61回公募新構造埼玉展.....一般展示室1

◆8/29(火)~9/10(日)

ヨシズミトシオ個展.....一般展示室4

◆9/5(火)~9/10(日)

第36回埼玉創元展.....一般展示室1
現代中国芸術国際交流展 第5回目.....一般展示室2・3

◆9/12(火)~9/17(日)

第66回埼玉書道展.....一般展示室1~4

◆9/19(火)~9/24(日)

第40回埼玉県写真サロン.....一般展示室1
第15回フォトサークル・オプト写真展.....一般展示室2
フォトグループWAVE第37回写真展.....一般展示室3
第13回ニッコールクラブさいたま支部写真展
.....一般展示室4

◆9/26(火)~10/1(日)

ムサ美埼玉2023展.....一般展示室1
悠友展.....一般展示室2・3
王淑芝絵画展.....一般展示室4

公募展のこれまでと、 令和5年度(2023年度)からの取り組み

2023 第1回 公募展

「みつめて、かんじて、たべてみて
—作品のみかた・味わいかた—

当館は平成25年度から平成26年度まで、2期に渡り大規模改修工事を行うために休館しました。改修工事後も学校との連携をすみやかに再開できるようにと、美術館と学校をつなぐ事業として公募展がスタートしました。

第1弾は平成25年度から平成29年度の5年間、「座れる段ボールの椅子グランプリ」を開催しました。当館で収集している名作椅子にちなみ、実際に座れる段ボール椅子をグループで制作するという内容でした。第2弾は、平成30年度から令和4年度の5年間「カラダで・みる、うごいて・みる！」を開催しました。グループで美術作品を鑑賞後、感じたことや考えたことを身体で表現し、映像作品に収めました。第3弾となる今年度は「食(食べ物/料理)」という新しいテーマに挑みます。タイトルは、「みつめて、かんじて、たべてみて! —作品のみかた・味わいかた—」です。

課題作品は4つ。①クロード・モネ《ジヴェルニーの積みわら、夕日》、②田中保《キュビストA》、③建島寛造《Waving Figure 18》、④剣持勇《丸椅子(二人掛)》です。平面作品から立体作品まで、気になった作品を鑑賞しに美術館へ来てみてください。作品と対峙すると、想像したサイズより大きかったり小さかったり、重厚だったり軽やかだったり、本物を目の前にしないと味わえない発見があるでしょう。美術作品をみた後の気持ちはひとりひとり異なり、またその気持ちは言葉だけでなく別の方法でも表現することができます。たとえば、「食(食べ物/料理)」になぞらえるとどんなイメージになるのか...今回の公募展では色やかたち、感じたこと、考えたことなどを「食」で表現していきます。食感や味、匂いなど、それは作品のどんなところから感じるのでしょうか。決して食べることができない作品——感性を働かせながら自由な発想で表現してみてください。

公募展の応募チラシは美術館内に配架してあるほか、ホームページにも掲載しています。また、ホームページには公募展のヒントとなるようなちょっとした動画を公開する予定です。

審査には、当館館長の建島哲のほか、小田桐奨氏と中嶋哲矢氏による2人組ユニット《L PACK.》を迎え、アートと食についての表現をさまざまな角度から見つめていきます。

県内小・中・高校生の皆さんからの個人応募、図工・美術の授業などでの学校や学級、部活動単位での応募、どちらもお待ちしております。(I.A.)



剣持勇《丸椅子(二人掛)》製品化:1967年

ミュージアム・ショップおすすめ商品

コスチュームアーティスト、ひびのこづえの人気ハンカチをご紹介します。涼しげな全面刺繍のハンカチ「クラゲ」には、刻々と変化していく海の色に染まる刺繍のクラゲが漂います。雄大な阿蘇の山々と茶器の柄が清々しい「KUMAMOTO」は、色使いの美しい一重のハンカチです。これからの暑い日々、持っているだけで涼しくすごせそうです。



クラゲ ¥1,650-(税込) size 48x48cm 日本製
KUMAMOTO ¥1,100-(税込) size 50x50cm 日本製

